

# AECOM と合意

世界最大手

オリコンサル  
グローバル  
インフラ整備貢献

オリエンタルコンサルタンツグローバルは5日、米ロサンゼルスに本社を置く、世界でもトップクラスの総合エンジニアリング企業、AECOM（マイク・ビュークCEO）と業務協力に向けたMOU（合意書）を締結した。

覚書では両社を相互の「優先パートナー」と位置付け、両社の専門知識や経験を補完

し合いながら、コンサルティング・サービス提供を中心に業務協力することで合意。調印式ではオリエンタルコンサルタンツグローバルの米澤栄二社長と、AECOM社のシヨン・チヤオAPAC社長が署名した。

AECOM社は世界150カ国以上の政府、企業などのさまざまなニーズに応え、イ



調印式後に両社社員と

運営のサイクルにおいて、建築・設計、コンサルティングサービスを総合的に提供している。

ンフラ整備を推進するなど、設計、施工、資金調達、管理

国での質の高いインフラ整備促進に貢献していく考えだ。

オリエンタルコンサルタンツグローバルでは今回の業務協力を通じて、日米両国の政府、公的・民間金融機関、各種関係先とも一層緊密に連携し、事業機会を創出しながら、第三者国を中心とする関係